

令和5年度教育活動評価アンケート（保護者）

		本校回答		区内回答	
		肯定	どちらでもない	肯定	どちらでもない
1	子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分によりよくするためにできているが増えている。	75%	20%	67%	25%
2	子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方が身に付いている。	79%	18%	71%	21%
3	子どもは、学校で障害者、外国人、性的マイノリティ等の人権に関する多様な価値観について学んでいる。	38%	40%	41%	38%
4	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している。	62%	27%	55%	31%
5	連携する小・中学校による小中一貫教育（小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等）が進められている。	38%	40%	34%	38%
6	子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している。	60%	24%	62%	22%
7	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている	43%	40%	48%	35%
8	学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある。	38%	44%	39%	40%
9	学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している。	67%	22%	64%	24%
10	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている。	60%	23%	78%	14%
11	学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかかわり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができている。	49%	36%	46%	37%
12	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている。	38%	43%	38%	39%
13	学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている。	22%	46%	33%	41%
14	学校は、特別支援教育の現状や上級学校又は社会人の生活など、障害者に関する様々な情報を、保護者会や個人面談、進路説明会などの機会をとおして提供している。	38%	55%	44%	29%
15	学校は、児童と幼児の交流、保護者への理解啓発等、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を意識した取組を積極的に行っている。	43%	40%	40%	40%
16	子どもは、学校生活を楽しんでいる。	77%	13%	77%	15%

特別支援教室・学級・学校向けの設問は除いてあります。

令和5年度教育活動評価アンケート（1～6年児童）		肯定	どちらでもない		
1	学校に行くのが楽しい	80%	10%		
2	授業では、学習を進める方法やペースを自分で決めながら学んでいる。	71%	15%		
3	授業では、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれている。	64%	16%		
4	授業では、自分の興味にもとづいて問や課題を立てて学んでいる。	66%	14%		
5	授業では、自分が必要な時に、必要な仲間と協力しながら学んでいる。	81%	9%		
6	学校の授業によって、分かることやできることが増えている。	86%	4%		
7	道徳の授業では、友達や家族、地域の人たちにと共によりよく生きることの大切さについて、みんなで話し合っている。	69%	15%		
8	学校では、思いやりの心をもって過ごしている。	82%	9%		
9	学校では、何か新しいことに挑戦しようというきもちをもって生活している。	75%	14%		
10	「生き方科」の学習は、自分が生きていくうえで学ぶことがある。	79%	11%		
11	学校では、地震や火事など、様々な危険を予測し、避けるための知識や考え方について学んでいる。	84%	6%		
12	先生は、クラスみんなが分かり合い、協力し合えるようにしてくれている。	80%	9%		
13	先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。	91%	4%		
14	先生は、授業で自分ができたことをほめてくれたり、間違えたところを教えてくれたりする。	81%	10%		
15	先生は、今の授業で学習していることが、前の授業や今後の授業とどのようにつながっているか、教えてくれている。	77%	10%		
16	先生は、健康な生活を送るために必要なことを教えてくれている。	78%	10%		
17	先生は、地域の人たちと協力しながら、授業や学校行事をよりよくしてくれている。	77%	10%		
18	給食は、おいしく楽しみだ。	88%	6%		
19	学校や家などで、1か月間に本、新聞、雑誌、調べ物をするための資料などを読んだ。	78%	22%		(読んだ・読んでない)
20	困ったことを相談できる人がいる。	78%	17%		(いる・わからない)
21	地域の行事に参加している。	64%	7%		(肯定・わからない)
網掛けは、学校独自の設問					

このアンケートの結果は、学校運営協議会の皆様へも報告いたします。その内容は、3月中旬以降、学校ホームページでお知らせします。また、令和6年度の教育活動の概要については、3月臨時号でお知らせ致します。